

STEM REPORT サイエンス・ラボ中間報告会

コスモサイエンスコース2年生は、11月9日（水）7限にサイエンス・ラボの中間報告会をポスター発表形式で行いました。

サイエンス・ラボは毎週水曜7限に行っている課題研究の授業です。2～3名で1つのテーマについて、1年間かけて研究します。

発表時間は質疑応答も含め5分。各班、研究内容が伝わるよう工夫をこらしていました。

<研究テーマ>

霧箱を用いた素粒子研究

環境変化による人の電場検知について

ペニシリンの抽出

ルビーの合成

ルミノール反応

光触媒について

石鹸づくり

なくそう海洋汚染

食品の保存について

お茶の効能について

プラナリアの研究

ハムスターの記憶実験

エルニーニョ現象とラニーニャ現象による気温推移について

オーロラ観測と太陽活動の相関について

電卓づくり

ホバークラフト製作

ピタゴラ装置をつくろう



スライドとポスターを併用して



スライド発表で



演示実験を交えて

クラスメートや先生方から鋭い質問と指摘、そして温かい励まし。今年は、愛知教育大学の渡邊幹男先生、宮川貴彦先生、基礎生物学研究所の藤森俊彦先生、愛知教育大学の学生にもご指導いただき、今後の研究の大いなる弾みになりました。3月には、最終報告会を行います。中には校外で成果報告する研究も。コスモの探究の歩みを、どうぞお見逃しなく！！